

1

- (1) 曲線 $C_1: 6y - x^2 = k$ と曲線 $C_2: y = \log(x+2)$ が共有点を持ち、この点で2つの曲線の接線が一致するとき、定数 k の値を求めよ。
 (2) (1) のとき、曲線 C_1, C_2 および y 軸で囲まれた部分の面積 S を求めよ。

【解答】 (1) $k = 6\log 3 - 1$ (2) $S = \frac{8}{9} + 2\log \frac{2}{3}$

【解説】

(1) 真数は正であるから $x > -2$

$6y - x^2 = k$ から $y = \frac{x^2}{6} + \frac{k}{6}$

ゆえに $y' = \frac{1}{3}x$

$y = \log(x+2)$ から $y' = \frac{1}{x+2}$

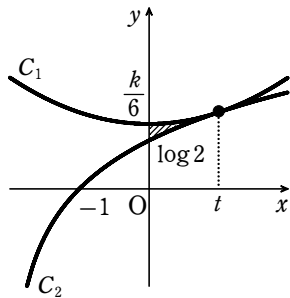
C_1 と C_2 の共有点の x 座標を t とすると、この点における C_1, C_2 の接線が一致するから

$\frac{t^2}{6} + \frac{k}{6} = \log(t+2)$ …… ①, $\frac{1}{3}t = \frac{1}{t+2}$ …… ②

② から $t^2 + 2t - 3 = 0$ $t > -2$ であるから $t = 1$

① に代入して解くと $k = 6\log 3 - 1$

(2) $S = \int_0^1 \left\{ \left(\frac{x^2}{6} + \log 3 - \frac{1}{6} \right) - \log(x+2) \right\} dx$
 $= \left[\frac{1}{18}x^3 + \left(\log 3 - \frac{1}{6} \right)x - (x+2)\log(x+2) + x \right]_0^1$
 $= \frac{1}{18} + \log 3 - \frac{1}{6} - 3\log 3 + 1 + 2\log 2$
 $= \frac{8}{9} + 2\log \frac{2}{3}$



2

- a を正の実数とする。関数 $f(x) = e^{a(x+1)} - ax$ とする。
 (1) $f(x)$ の最小値を求めよ。
 (2) 原点から曲線 $y = f(x)$ に引いた接線の方程式を求めよ。
 (3) この曲線と y 軸、および(2)で求めた接線によって囲まれた部分の面積 $S(a)$ を求めよ。
 (4) $S(a)$ の最小値を求めよ。

【解答】 (1) $1+a$ (2) $y = a(e^{a+1} - 1)x$ (3) $S(a) = \left(\frac{e}{2} - 1\right)\frac{e^a}{a}$ (4) $\frac{e^2}{2} - e$

【解説】

(1) $f'(x) = ae^{a(x+1)} - a = a[e^{a(x+1)} - 1]$

$f'(x) = 0$ から $x = -1$

よって、 $f(x)$ の増減表は右ようになる。

したがって、 $f(x)$ は $x = -1$ のとき極小かつ最小で、求める最小値は $f(-1) = 1+a$

x	...	-1	...
$f'(x)$	-	0	+
$f(x)$		極小	

(2) 接点の x 座標を t とおく。

このとき、接線の方程式は $y - \{e^{a(t+1)} - at\} = a[e^{a(t+1)} - 1](x - t)$

よって $y = a[e^{a(t+1)} - 1]x + (1 - at)e^{a(t+1)}$

これが原点を通るとき $0 = 0 + (1 - at)e^{a(t+1)}$

$e^{a(t+1)} > 0$ であるから $1 - at = 0$ $a > 0$ であるから $t = \frac{1}{a}$

よって、求める接線の方程式は $y = a(e^{a+1} - 1)x$

(3) (2) より接点の座標は $\left(\frac{1}{a}, e^{a+1} - 1\right)$ であるから、

求める面積 $S(a)$ は右の図の斜線部分の面積である。よって

$S(a) = \int_0^{\frac{1}{a}} \{e^{a(x+1)} - ax\} dx - \frac{1}{2} \cdot \frac{1}{a} \cdot (e^{a+1} - 1)$

$= \left[\frac{1}{a}e^{a(x+1)} - \frac{a}{2}x^2 \right]_0^{\frac{1}{a}} - \frac{1}{2a}(e^{a+1} - 1)$

$= \frac{1}{a}e^{a+1} - \frac{1}{2a} - \frac{1}{a}e^a - \frac{1}{2a}(e^{a+1} - 1) = \left(\frac{e}{2} - 1\right)\frac{e^a}{a}$

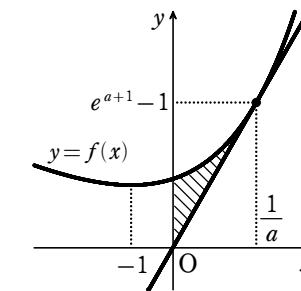
(4) (3) から $S'(a) = \left(\frac{e}{2} - 1\right) \cdot \frac{ae^a - e^a}{a^2} = \left(\frac{e}{2} - 1\right) \cdot \frac{(a-1)e^a}{a^2}$

$S'(a) = 0$ とすると $a = 1$

よって、 $S(a)$ の増減表は右ようになる。

したがって、 $S(a)$ は $a = 1$ のとき極小かつ最小

であるから、求める最小値は $S(1) = \frac{e^2}{2} - e$



a	0	...	1	...
$S'(a)$		-	0	+
$S(a)$			極小	

3 おまけ

$1 < a < b$ のとき、不等式

$\frac{1}{\log a} - \frac{1}{\log b} < \frac{b-a}{a(\log a)^2}$

を示せ。

【解答】 略

【解説】

$f(x) = \frac{1}{\log x}$ とすると、 $x > 1$ において $f(x)$ は微分可能であり $f'(x) = -\frac{1}{x(\log x)^2}$

$1 < a < b$ であるから、平均値の定理により、

$\frac{f(b) - f(a)}{b - a} = f'(c)$ ($a < c < b$)

すなわち $\frac{1}{\log b} - \frac{1}{\log a} = f'(c)(b - a)$ ($a < c < b$)

を満たす実数 c が存在する。

ここで、 $x(\log x)^2$ は $x > 1$ において単調に増加するから、 $f'(x)$ も $x > 1$ において単調に増加する。

よって、 $1 < a < c < b$ のとき $f'(a) < f'(c)$

ゆえに $\frac{1}{\log b} - \frac{1}{\log a} = f'(c)(b - a) > f'(a)(b - a) = -\frac{b-a}{a(\log a)^2}$

したがって $\frac{1}{\log a} - \frac{1}{\log b} < \frac{b-a}{a(\log a)^2}$

1

- (1) 曲線 $C_1: 6y - x^2 = k$ と曲線 $C_2: y = \log(x+2)$ が共有点を持ち、この点で2つの曲線の接線が一致するとき、定数 k の値を求めよ。
- (2) (1) のとき、曲線 C_1 、 C_2 および y 軸で囲まれた部分の面積 S を求めよ。

2

- a を正の実数とする。関数 $f(x) = e^{a(x+1)} - ax$ とする。
- (1) $f(x)$ の最小値を求めよ。
- (2) 原点から曲線 $y = f(x)$ に引いた接線の方程式を求めよ。
- (3) この曲線と y 軸、および(2)で求めた接線によって囲まれた部分の面積 $S(a)$ を求めよ。
- (4) $S(a)$ の最小値を求めよ。

3]おまけ

$1 < a < b$ のとき、不等式

$$\frac{1}{\log a} - \frac{1}{\log b} < \frac{b-a}{a(\log a)^2}$$

を示せ。